学校番号	401

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　物理　（数研出版）						
副教材等	リードα　物理基礎・物理　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業をよく聞き、基本的な内容を理解すること。
基本的な問題から始め、応用問題まで実践力を身につけること。
わからないこと、疑問に思うことをそのままにしないこと。
テストや演習で間違えた問題は復習し、必ずできるようにしておくこと。

2　学習の到達目標

物理的な事物・現象に対する探究心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに，物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自然の事物・現象について，基本的な概念や原理･法則を理解し，知識を身に付けている。 ･観察，実験を行い，基本操作を修得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・自然の事物・現象の中に問題を見いだし，探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	・自然の事物・現象に関心や探究心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	知識(a)	思考(b)	表現(c)
1学期	平面運動と剛体のつりあい	①平面運動 ②放物運動 ③剛体にはたらく力 実験　剛体のつりあいと重心	a: 平面運動での位置や変位,などを表すベクトルについて意欲的に理解しようとする。 b: 剛体が受ける力のはたらきを理解し,剛体がつりあうときの条件について，式を用いて考えることができる。 c:剛体の重心を調べる b: 水平投射,斜方投射における公式について理解し，さまざまな運動条件に応じて，それらの式を用いることができる。	定期考査	演習プリント 実験レポート	授業態度 発問 評価
2学期	波の伝わり方	①波の性質 ②波の干渉･反射･屈折･回折	b: 波の基本的な特徴を理解し,正弦波の式を意欲的に導出する。 a: 平面波の反射,屈折における各物理量を計算し，回折のしくみを理解する。	定期考査	演習プリント 実験レポート	授業態度 発問 評価
	光波	③光の回折と干渉 実験 ヤングの実験	b: ヤングの実験,回折格子による光の干渉を学習し，薄膜，くさび形空気層などによる光の干渉条件を考える。 c: 光の波長と干渉縞の間隔との関係を調べる。			
		①光の性質 ②レンズと鏡	a: 光の速さを学習し，反射，屈折，全反射などの光の進み方について理解する。 b: レンズの式を理解し，実像ができる条件,虚像ができる条件など，レンズの一般的な特徴を理解する。			
	音波	①音の伝わり方 ②ドップラー効果 実験　クインケ管	a: 反射･屈折･回折･干渉など，音波の性質や伝わり方について理解する。 b: 音が波であることを踏まえ，反射や屈折,回折などの音波の性質を考える。 c: 干渉のようすから音速および音波の波長を測定する。			
3学期	熱と気体	①　気体の法則 ②　気体分子の運動 ③　気体の状態変化 実験 ボイルの法則	a:熱のエネルギーを分子の運動として捉え状態変化について理解する。 b: 状態方程式､熱力学の第一法則について理解する。 c: 光の波長と干渉縞の間隔との関係を調べる。	定期考査	演習プリント 実験レポート	授業態度 発問 評価
	電流	②　電流と抵抗 ②直流回路	a: オームの法則や、抵抗について学び、基本的な関係を理解する。 b: 直流回路について学習しさまざまな回路について理解する。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　c:主体的に取り組む態度